

社会資本総合整備計画
事後評価書

令和3年3月

愛知県 常滑市

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和3年3月

計画の名称	常滑駅周辺市街地のにぎわいの再生									
計画の期間	平成28年度 ～ 平成32年度 (5年間)			交付対象	常滑市					
計画の目標	<p>本地区は本市の主要駅である常滑駅を中心とし、周辺には市役所、図書館等の公共施設が多数存在する中心市街地の一部である。しかし、道路整備の遅れから本地区における商業活動や土地利用は停滞しており、利便性の高い駅周辺という立地条件を活かしきれていないのが現状である。そこで、市街地整備事業を実施することにより、安心安全な生活空間を創出し、常滑駅の交通結節点としての機能向上、商業活動や土地利用の促進を図り、人々が交流し、駅周辺にふさわしいにぎわいのある地区となることを目標とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 防災対策として、密集市街地の公共施設整備を進めることにより、既存の老朽木造建物の移転・改修を進める。 地域住民の利便性・安全性の向上に向けた周辺道路の整備を進め、駅周辺の住みやすい街を整備する。 利便性の高い地域として周辺の充実した都市機能を生かし、賑わいを創出する。 									
計画の成果目標 (定量的指標)	<ul style="list-style-type: none"> 名鉄常滑駅周辺の密集した老朽木造建物の改修率を82% (H28:40棟) から100% (H32:49棟) に高める。 区域に関係する人口を233人 (H28) から233人 (H32) で維持する。 商業施設の立地を促進し、区域に関係する商業施設数を8店 (H28) から13店に (H32) に増加させる。 									
定量的指標の定義及び算定式				定量的指標の現況値及び目標値			備考			
				当初現況値 (H28当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (H32末)				
	老朽木造建物の改修件数を調査する。(対象49棟)			82 %	100 %	100 %				
	区域に関する丁目における居住人口を調査する。			233 人	233 人	233 人				
	区域内における商業施設数を調査する。			8 店	9 店	13 店				
全体事業費	合計 (A+B+C)	176百万円	A	176百万円	B	0百万円	C	0百万円	効果促進事業費の割合 (A(提案分)+C)/(A+B+C)	0.0%

事後評価		
事後評価の実施体制	市内部で評価を実施 (R3.3常滑市建設部にて評価の実施)	
事後評価の実施時期	事業完了後 (R3. 3)	
公表の方法	市ホームページ	

1. 交付対象事業の進捗状況

A1 基幹事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
									H28	H29	H30	H31	R2			
1-A-1	都再区画	一般	常滑市	直接	常滑市	常滑駅周辺土地区画整理事業	都市再生区画整理 A=5.4ha	常滑市							66	
1-A-2	街路	一般	常滑市	直接	常滑市	常滑駅周辺地区 ((都) 榎戸大高線)	区画整理 A=5.4ha	常滑市							92	
1-A-3	街路	一般	常滑市	直接	常滑市	常滑駅周辺地区 ((都) 常滑駅西線)	区画整理 A=5.4ha	常滑市							18	
合計													176			
B 関連社会資本整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
									H28	H29	H30	H31	R2			
合計													0			
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考				
C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
									H28	H29	H30	H31	R2			
1-C-1	活動支援	一般	常滑市	間接	常滑駅周辺まちづくり委員会	常滑駅周辺商業施設等誘致活動支援事業	商業施設等誘致活動支援	常滑市							0	
1-C-2	施設整備	一般	常滑市	直接	常滑市	駐輪場整備事業	駐輪場整備 A=0.10ha	常滑市							0	
合計													0			
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考				
1-C-1	常滑駅周辺土地区画整理事業 (1-A-1) の公共施設整備に併せ、常滑駅周辺の商業施設等の誘致活動を支援することにより、地域のにぎわいの創出を目指す。															
1-C-2	常滑駅周辺土地区画整理事業 (1-A-1) の公共施設整備に併せ、公共空間を有効に活用することにより駅利用者の増加を図り、地域のにぎわいの創出を目指す。															

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		<p>【防災対策としての老朽木造建物の改修】 区画整理事業の進捗により、密集市街地の老朽木造建物の改修が完了し、地震対策効果が得られた安全・安心な区域となった。</p> <p>【区域に係る人口の維持】 土地区画整理事業の地区内および近接した地区外において、土地利用転換が進み集合住宅が建築されたため、人口が増加している。</p> <p>【区域内の商業施設の立地促進】 商業施設立地は、増加傾向にあるが、駅東側において土地利用が促進せず、目標を達成していない。</p>			
II 定量的指標の達成状況	指標① 老朽木造建物の改修件数を調査する。 (対象49棟)	最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因	事業の計画的な整備実績により、密集市街地の老朽木造建物の改修が目標値に達していると考えている。
		最終実績値	100%		
	指標② 区域に係る丁目における居住人口を調査する。	最終目標値	233人	目標値と実績値に差が出た要因	事業の計画的な整備実績により、目標値を上回る人口増加を達成したと考えている。
		最終実績値	369人		
	指標③ 区域内における商業施設数を調査する。	最終目標値	13店	目標値と実績値に差が出た要因	平成28年当初には8店舗であったのが令和2年度末には10店に増加しており、一定の成果は見られる。しかしながら駅東側の駅前広場とその周辺において整備が遅れており、魅力的な商業施設を誘導する事ができなかったために目標に達しなかったと考えている。
		最終実績値	10店		
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)		特になし。			
<p>特記事項（今後の方針）</p> <p>常滑の玄関口エリアとして土地区画整理事業を進めることにより公共交通結節点の充実強化、土地の有効・高度利用にあわせた新たなにぎわい空間の創出を図り、本市の玄関口として相応しいエリアの形成を目指す。</p> <p>地域住民の利便性向上に向けた周辺道路の整備を進め、駅へのアクセスの改善を図る。</p> <p>利便性の高い地域として周辺の充実した都市機能を生かし、賑わいを創出する。</p>					

(参考図面) 市街地整備

計画の名称	常滑駅周辺市街地のにぎわいの再生	交付対象	常滑市
計画の期間	平成28年度 ～ 平成32年度 (5年間)		

